

建築家フランク・ロイド・ライトのデザインパターンを、ラグ・キリム・塩ビ床材にアレンジ

「Frank Lloyd Wright® Collection」発売



※1. Barbara Barran /
Classic Rug Collection, Inc.
デザイナー兼CEO

CLASSIC RUG
collection · inc

FRANK
LOYD
WRIGHT®
COLLECTION

ファブリスタ (本社:東京都渋谷区 代表取締役:石川一朗) は、日本のさらなるQ.O.L (Quality of Life) の向上を目指し、ラインナップの充実を図るべく、2020年4月1日(水)より「Frank Lloyd Wright® Collection」の輸入・販売を開始します。

「Frank Lloyd Wright® Collection」は、その名の通り、近代建築の三大巨匠の一人であるフランク・ロイド・ライトのデザインパターンをモチーフに、「ラグ」「キリム」「フロアカーペット」にアレンジした商品です。

このコレクションを製作するにあたり、ラグデザイナーのBarbara Barran (バーバラ・バラン) は、ライトが設計・デザインした建築物のすべてにわたり注目。ライトのデザイン・アーカイブをメインとしながら、天井、窓、穴が開けられた木製パネル、コンクリートブロック等、さまざまな幾何学模様からインスパイアを受け、クリエイティブしました。そして素材や製造方法によりこだわった高級ラインのラグ「SIGNATURE SERIES」、手軽に暮らしに取り入れられるキリムとフロアカーペット「USONIAN COLLECTION」を発表。現在、世界

展開が進んでいます。

バーバラ・バランは、Sunar HausermanとKnollに6年間務めた後、カスタムラグに特化したブランドClassic Rug Collection, Inc.を設立(※1)。メトロポリタン美術館を始めとする25を超える美術館に作品を納品した実績を持ちます。また、クリムのデザインを使用したオリジナル・ラグ作製など、先進的な取り組みにも挑戦。その活動・功績が認められ、2018年にフランク・ロイド・ライト財団よりライセンスを取得し、「Frank Lloyd Wright® Collection」は誕生しました。

Barbara Baran / Classic Rug Collection, Inc. のモノづくりへのこだわり

I. 素材へのこだわり

柔らかく耐久性の強いニュージーランドウールを好み、発色、肌触りのよさを優先。シルクをデザインに積極的に取り入れています。

II. デザインへのこだわり

基本的にカスタムラグとして展開。クライアントと打ち合わせを重ねながらデザインを起こしていく手法を採用しています。伝統的な様式から現代的なものまで、見事にアレンジ・表現できるのがバーバラの魅力のひとつ。また、模様に合わせて製造手法を変えるなど、見た目の美しさを追求し尽くした製品を提供しています。

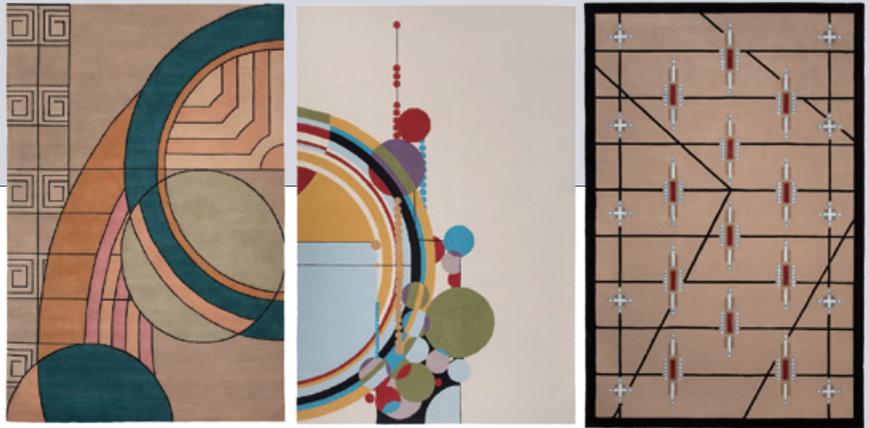
III. 生産地へのこだわり

I、IIを踏まえ、コスト面でも技術面でもそれら実現をさせるべく、同社は最適な生産場所を常に探し続けています。

ファブリスタが、
日本のディストリビューター
となるきっかけ

当社とバーバラとの出会いは、2016年2月にニューヨークのDesign and Decollation BuildingにあるClassic Rug Collection, Inc.に偶然訪れたことが始まりです。デザインの素晴らしさはもちろん、バーバラのエネルギッシュな人柄、そして製造までも自らが携わるといふ仕事への情熱・責任感に共感。親日家であり、日本とのビジネスに積極的であったことから、今回、当社が日本におけるディストリビューターとしての契約を結ぶに至りました。

SIGNATURE SERIES



高級ラインのラグ「SIGNATURE SERIES(シグネチャー・シリーズ)」では、「ハンド・タフト」と「手織り」の2種類のラインナップを用意しています。

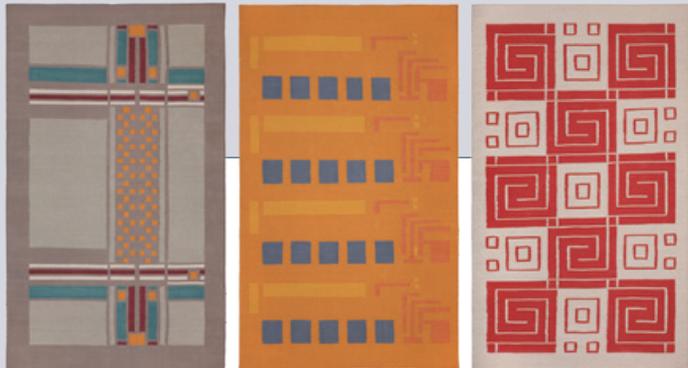
ハンド・タフトは、修道士が着る服の生地パターンを逆さに描き、そこにニュージーランドウールまたは天然シルクの糸をハンド・ヘルド・ガンという機械を用いてステッチしていくもの。ハンド・タフトのラグは、より複雑なグラフィックデザインを可能にするのが特徴で、パイルの高さは1.27cm以上。高品質を担保するためにタイ(※2)で製作されています。

一方、手織りは、一般的に「チベタンズ」「オリエンタルズ」と呼ばれているラグで、より細かいパターンを表現するため、1平方インチあたり100ノットで作製されています。素材は、ニュージーランドウールと天然シルク。世界でも最高品質のラグを生み出すと言われるネパール(※2)で、一つひとつ丁寧に手織りされています。

ニュージーランドウールは、毛が長く、柔らかく、強度が高いため、一般的なウールのラグは3年ほどかけて使用感が良化していくのに対し、ニュージーランドウールで作るラグは、完成した瞬間から最高の状態です。

「SIGNATURE SERIES」は、インチ単位のあらゆるサイズに対応。カラーもカスタマイズできます。

※2: 「SIGNATURE SERIES」「USONIAN COLLECTION」を製造するタイ、ネパールの工場は、Good Weaveから承認された成人労働者のみが働く工場。児童労働者が製造に関わらないよう配慮をされている。



USONIAN COLLECTION

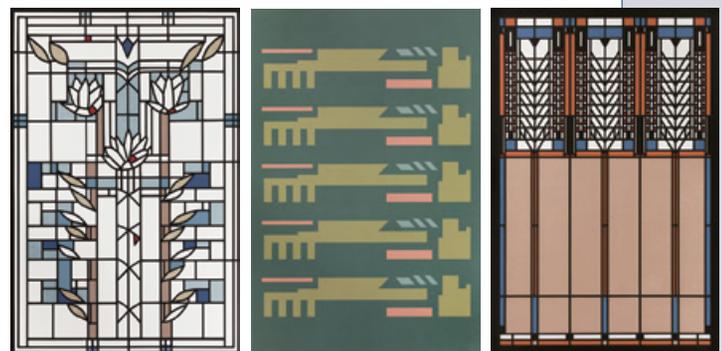
フランク・ロイド・ライトは、「美しい建築物は、多くの人々が得られるべき」という信念を持っていました。そして、コンパクトながらも開放的で伸びやかな住居を、より入手しやすい価格帯にした「ユーソニアン・ハウス」を設計したのです。そのユーソニアンをモチーフにしたキリムとフロアカーペットが、「USONIAN COLLECTION(ユーソニアン・コレクション)」です。

USONIAN COLLECTION Flat Weave

Flat Weaveは、キリムと呼ばれるラグの仲間。インドで一枚一枚、手編みされており、芸術作品と言っても過言ではありません。(素材:コットン)

USONIAN COLLECTION Floor Cloths

入植時代のアメリカでは、敷物はキャンバスに色をペイントしたり、模様を描いたりした後、ニスで何重にもコーティングしたものでした。そこから着想し、誕生したFloor Clothsは、リビングルーム、廊下、玄関など、硬い表面の床に最適です。フランク・ロイド・ライトの世界を、我が家で気軽に楽しめるビニールフロアカーペットです。



FABRISTA
Fabrics Styling Adviser

【問い合わせ先】
ファブリスタ(株式会社イシカワ F S A 事業部)
東京都品川区東五反田 5-25-19 東京デザインセンター4F
TEL: 03-6409-6327 Mail: tsuyoshi_akiyama@fabriska.jp
広報担当: 秋山 剛

4月1日(水)より
ショールームにて販売開始

<https://fabriska.jp/>